

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信
設定日	2016年10月17日
信託期間	2016年10月17日～2021年10月18日（約5年）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主としてオーストラリアの不動産投資信託（リート）等を実質的に投資することで、インカムゲインの確保とともに信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	オージー・リート・ファンド（毎月分配型） ・オージー・リート・マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。 オージー・リート・マザーファンド ・オーストラリアの不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	オージー・リート・ファンド（毎月分配型） ・株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ・同一銘柄の投資信託証券（親投資信託を除きます。）への実質投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の35%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 オージー・リート・マザーファンド ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の35%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎月16日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含まれます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 *分配金再投資コースの場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

運用報告書（全体版）

第6作成期

決算日

第31期	2019年5月16日
第32期	2019年6月17日
第33期	2019年7月16日
第34期	2019年8月16日
第35期	2019年9月17日
第36期	2019年10月16日

オージー・リート・ファンド （毎月分配型）

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて「オージー・リート・ファンド（毎月分配型）」は、上記の通り決算を行いました。

ここに、第6作成期（第31期～第36期）の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1

<https://www.smd-am.co.jp>

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			S&P/ASX300 A-REIT指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配率)	税込 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
第7期(2017年5月16日)	10,966	15	△1.6	11,081	△1.4	0.7	—	98.5	244
第8期(2017年6月16日)	11,202	15	2.3	11,352	2.4	0.7	—	98.2	249
第9期(2017年7月18日)	10,670	15	△4.6	10,896	△4.0	0.9	—	94.9	219
第10期(2017年8月16日)	10,812	15	1.5	11,135	2.2	0.9	—	97.2	222
第11期(2017年9月19日)	11,297	15	4.6	11,567	3.9	0.9	—	98.0	229
第12期(2017年10月16日)	11,058	15	△2.0	11,371	△1.7	1.1	—	96.3	211
第13期(2017年11月16日)	11,213	15	1.5	11,582	1.9	1.1	—	97.5	210
第14期(2017年12月18日)	11,684	15	4.3	12,108	4.5	1.0	—	97.7	219
第15期(2018年1月16日)	11,363	15	△2.6	11,858	△2.1	1.1	—	97.0	213
第16期(2018年2月16日)	10,275	15	△9.4	10,778	△9.1	0.3	—	97.4	193
第17期(2018年3月16日)	10,366	15	1.0	10,813	0.3	0.3	—	98.6	196
第18期(2018年4月16日)	10,405	15	0.5	10,888	0.7	0.3	—	98.8	197
第19期(2018年5月16日)	10,740	15	3.4	11,276	3.6	—	—	99.4	203
第20期(2018年6月18日)	10,874	15	1.4	11,511	2.1	—	—	94.3	202
第21期(2018年7月17日)	11,265	15	3.7	12,052	4.7	—	—	98.2	207
第22期(2018年8月16日)	10,971	15	△2.5	11,783	△2.2	—	—	98.2	199
第23期(2018年9月18日)	11,197	15	2.2	11,968	1.6	—	—	96.8	174
第24期(2018年10月16日)	10,326	15	△7.6	11,031	△7.8	—	—	96.9	160
第25期(2018年11月16日)	10,959	15	6.3	11,697	6.0	—	—	98.2	171
第26期(2018年12月17日)	11,070	15	1.1	11,782	0.7	—	—	98.0	160
第27期(2019年1月16日)	10,868	15	△1.7	11,626	△1.3	—	—	98.3	148
第28期(2019年2月18日)	11,632	15	7.2	12,378	6.5	—	—	98.0	158
第29期(2019年3月18日)	12,030	15	3.6	12,737	2.9	—	—	99.5	162
第30期(2019年4月16日)	12,243	15	1.9	12,981	1.9	—	—	99.6	152
第31期(2019年5月16日)	11,459	15	△6.3	12,189	△6.1	—	—	99.1	142
第32期(2019年6月17日)	12,033	15	5.1	12,763	4.7	—	—	99.4	149
第33期(2019年7月16日)	12,382	15	3.0	13,299	4.2	—	—	98.8	153
第34期(2019年8月16日)	11,510	15	△6.9	12,380	△6.9	—	—	98.3	142
第35期(2019年9月17日)	11,682	15	1.6	12,647	2.2	—	—	98.2	145
第36期(2019年10月16日)	11,703	15	0.3	12,706	0.5	—	—	99.1	145

S&P/ASX300 A-REIT指数（配当込み、円換算）とは、S&P/ASX300 A-REIT指数（配当込み、豪ドルベース）を委託者が円換算し、設定日を10,000として指数化したものです。

* 基準価額の騰落率は分配金込み

* 先物組入比率は、買建比率－売建比率

* 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		S&P/ASX300 A-REIT指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託 証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率				
第31期	(期 首) 2019年4月16日	円 12,243	% —	12,981	% —	% —	% —	% 99.6
	4月末	12,014	△1.9	12,755	△1.7	—	—	99.5
	(期 末) 2019年5月16日	11,474	△6.3	12,189	△6.1	—	—	99.1
第32期	(期 首) 2019年5月16日	11,459	—	12,189	—	—	—	99.1
	5月末	11,519	0.5	12,296	0.9	—	—	99.2
	(期 末) 2019年6月17日	12,048	5.1	12,763	4.7	—	—	99.4
第33期	(期 首) 2019年6月17日	12,033	—	12,763	—	—	—	99.4
	6月末	12,218	1.5	13,030	2.1	—	—	98.6
	(期 末) 2019年7月16日	12,397	3.0	13,299	4.2	—	—	98.8
第34期	(期 首) 2019年7月16日	12,382	—	13,299	—	—	—	98.8
	7月末	12,180	△1.6	13,103	△1.5	—	—	98.8
	(期 末) 2019年8月16日	11,525	△6.9	12,380	△6.9	—	—	98.3
第35期	(期 首) 2019年8月16日	11,510	—	12,380	—	—	—	98.3
	8月末	11,725	1.9	12,597	1.8	—	—	98.5
	(期 末) 2019年9月17日	11,697	1.6	12,647	2.2	—	—	98.2
第36期	(期 首) 2019年9月17日	11,682	—	12,647	—	—	—	98.2
	9月末	11,595	△0.7	12,616	△0.2	—	—	99.0
	(期 末) 2019年10月16日	11,718	0.3	12,706	0.5	—	—	99.1

*騰落率は期首比です。

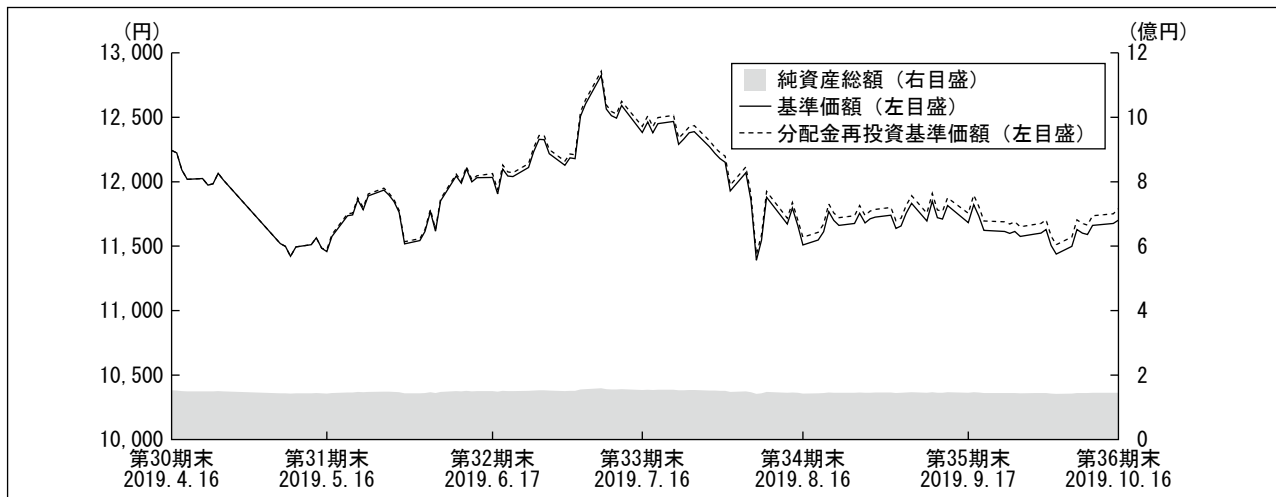
*期末基準価額は分配金込み

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

運用経過

【基準価額等の推移】



*当ファンドにはベンチマークはありません。

*分配金再投資基準価額は、作成期首の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第31期首：12,243円

第36期末：11,703円（作成対象期間における期中分配金合計額 90円）

騰落率：△3.7%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、オージー・リート・マザーファンドへの投資を通じて、主としてオーストラリアの不動産投資信託（リート）等に実質的に投資を行いました。

（上昇要因）

長期金利の低下を背景に分配金利回りに注目した投資資金等が流入し、オーストラリアリート市場が上昇したことが上昇要因となりました。

（下落要因）

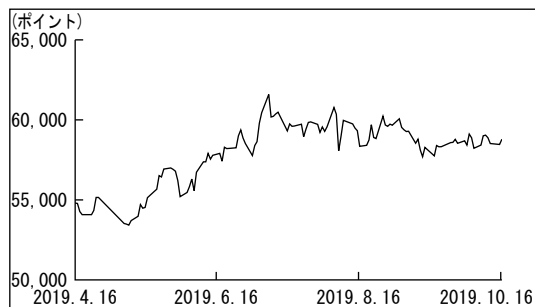
円が対豪ドルで強含んだことが下落要因となりました。

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

【投資環境】

RBA（オーストラリア準備銀行）による2ヵ月連続の利下げで政策金利が過去最低となったこと等を背景に、長期金利が引き続き低下しました。また、連邦議会選挙で与党が予想外の勝利となったことから、住宅市場支援策などへの期待が投資家の間に広がり、オーストラリアリート市場は豪ドルベースで堅調な推移が続きました。

S&P/ASX300 A-REIT指数（配当込み）の推移



(出所：Bloomberg)

【ポートフォリオ】

■オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

主要投資対象であるオージー・リート・マザーファンドを作成期を通じて高位に組み入れ、作成期末の実質的な投資信託証券組入比率は99.1%としました。

■オージー・リート・マザーファンド

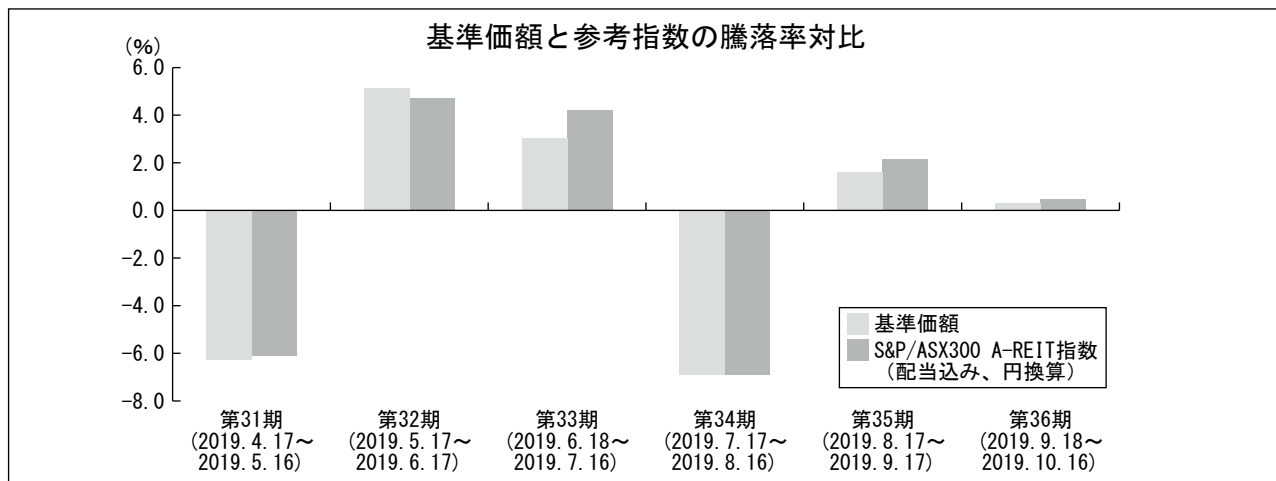
当作成期の騰落率は、△3.0%となりました。

分配金利回りや分配金の成長性を勘案したうえで、成長が期待できる銘柄の中からより割安感があるリートを選好することで、インカムゲインの確保とともに信託財産の中長期的な成長を目指す運用を行いました。個別銘柄では、商業用、住居用など幅広い不動産投資開発を手掛けるチャーター・ホール・グループが、運用資産の着実な成長を背景にした収益性の向上などに注目が集まり上昇しました。一方、農業資産を保有するルーラル・ファンズ・グループは、一部投資家による資産価値評価への疑義を受けて急落する局面もありましたが、その後の大手監査法人による第三者機関報告書などの会社側の対応を好感して反発するなど、値動きの激しい展開となりました。

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

【ベンチマークとの差異】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



* 基準価額の騰落率は、分配金込みで計算しております。

【分配金】

分配金は、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第31期～第36期の各期において15円とさせていただきます。（1万円当り税込み）

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■ 分配原資の内訳

（1万円当り・税引前）

項目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
	2019年4月17日 ～2019年5月16日	2019年5月17日 ～2019年6月17日	2019年6月18日 ～2019年7月16日	2019年7月17日 ～2019年8月16日	2019年8月17日 ～2019年9月17日	2019年9月18日 ～2019年10月16日
当期分配金 (円)	15	15	15	15	15	15
(対基準価額比率) (%)	0.13	0.12	0.12	0.13	0.13	0.13
当期の収益 (円)	—	1	15	15	15	9
当期の収益以外 (円)	15	13	—	—	—	5
翌期繰越分配対象額 (円)	2,283	2,269	2,437	2,446	2,487	2,482

※円未満を切り捨てしているため、「当期分配金」は「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計額と一致しない場合があります。

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

今後の運用方針

■オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

引き続き、運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、主としてオーストラリアの不動産投資信託（リート）等を実質的に投資することで、インカムゲインの確保とともに信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

■オージー・リート・マザーファンド

オーストラリアリート市場の分配金利回りは魅力的な水準にあり、純資産価値対比で見ても、依然として割高感のない水準にあると考えています。また、他のアジア先進国市場対比で見ると、高い分配金の成長が期待されます。当ファンドでは、人口増を背景に、需給環境が良好な都市に物件を保有するリートを選好しています。今後も、トータルリターン（直近の分配金利回り＋今後の予想分配金の伸び率）の観点から、財務体質が健全であり、金利動向への対応力も高い銘柄に投資していく方針です。

1万口当りの費用明細

項目	第31期～第36期		項目の概要
	2019年4月17日～2019年10月16日		
	金額	比率	
信託報酬	80円	0.671%	信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 作成期中の平均基準価額は11,875円です。
（投信会社）	（29）	（0.243）	ファンドの運用等の対価
（販売会社）	（48）	（0.406）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（3）	（0.022）	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	12	0.105	売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数
（投資証券）	（12）	（0.105）	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
その他費用	22	0.189	その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	（21）	（0.179）	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	（1）	（0.006）	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	（0）	（0.004）	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	114	0.964	

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

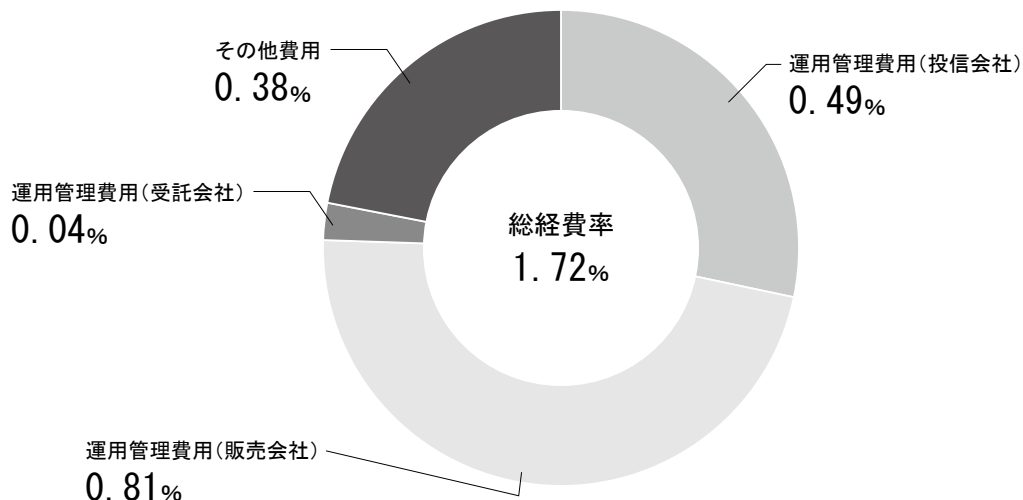
* 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、売買委託手数料及びその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まれます。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

参考情報 総経費率（年率換算）



*各費用は、前掲「1万口当りの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。

*上記の前提条件で算出しているため、「1万口当りの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は1.72%です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2019年4月17日から2019年10月16日まで）

決算期	第31期		第36期	
	設定	金額	解約	金額
	口数	千円	口数	千円
オージー・リート・マザーファンド	183 千口	233 千円	2,124 千口	2,737 千円

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

利害関係人との取引状況等

（2019年4月17日から2019年10月16日まで）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

自社による当ファンドの設定・解約状況

（2019年4月17日から2019年10月16日まで）

作成期首残高(元本)	当作成期設定元本	当作成期解約元本	作成期末残高(元本)	取引の理由
百万円 100	百万円 —	百万円 —	百万円 100	当初設定時における取得

組入資産の明細

2019年10月16日現在

■親投資信託残高

	第 30 期 末	第 36 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
オージー・リート・マザーファンド	千口 116,492	千口 114,551	千円 145,789

*オージー・リート・マザーファンド全体の受益権口数は、114,551千口です。

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

投資信託財産の構成

2019年10月16日現在

項 目	第 36 期 末	
	評 価 額	比 率
オージー・リート・マザーファンド	千円 145,789	% 100.0
投資信託財産総額	145,789	100.0

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 オーストラリア・ドル=73.27円

* オージー・リート・マザーファンド

当期末における外貨建資産（144,718千円）の投資信託財産総額（145,792千円）に対する比率 99.3%

資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2019年5月16日)	(2019年6月17日)	(2019年7月16日)	(2019年8月16日)	(2019年9月17日)	(2019年10月16日)現在
	第 31 期 末	第 32 期 末	第 33 期 末	第 34 期 末	第 35 期 末	第 36 期 末
(A) 資 産	143,112,980円	150,290,902円	154,067,610円	143,276,223円	145,468,333円	145,789,439円
オージー・リート・マザーファンド(評価額)	143,112,980	150,290,902	154,067,610	143,276,223	145,468,333	145,789,439
(B) 負 債	350,707	361,819	353,067	362,575	363,903	349,658
未払収益分配金	186,878	186,895	186,210	186,239	186,315	186,406
未払信託報酬	162,405	171,994	162,502	170,486	170,241	154,555
その他未払費用	1,424	2,930	4,355	5,850	7,347	8,697
(C) 純資産総額(A-B)	142,762,273	149,929,083	153,714,543	142,913,648	145,104,430	145,439,781
元 本	124,585,696	124,597,333	124,140,407	124,159,635	124,210,300	124,270,742
次期繰越損益金	18,176,577	25,331,750	29,574,136	18,754,013	20,894,130	21,169,039
(D) 受益権総口数	124,585,696口	124,597,333口	124,140,407口	124,159,635口	124,210,300口	124,270,742口
1万口当り基準価額(C/D)	11,459円	12,033円	12,382円	11,510円	11,682円	11,703円

* 元本状況

期首元本額	124,573,463円	124,585,696円	124,597,333円	124,140,407円	124,159,635円	124,210,300円
期中追加設定元本額	12,233円	11,637円	41,618円	21,767円	50,665円	60,442円
期中一部解約元本額	0円	0円	498,544円	2,539円	0円	0円

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

損益の状況

項 目	自2019年4月17日 至2019年5月16日	自2019年5月17日 至2019年6月17日	自2019年6月18日 至2019年7月16日	自2019年7月17日 至2019年8月16日	自2019年8月17日 至2019年9月17日	自2019年9月18日 至2019年10月16日
	第 31 期	第 32 期	第 33 期	第 34 期	第 35 期	第 36 期
(A) 有価証券売買損益	△ 9,414,350円	7,513,754円	4,685,193円	△10,465,735円	2,489,918円	607,520円
売 買 益	—	7,513,755	4,689,068	53	2,489,919	607,520
売 買 損	△ 9,414,350	△ 1	△ 3,875	△10,465,788	△ 1	—
(B) 信託報酬等	△ 163,829	△ 173,500	△ 163,927	△ 171,981	△ 171,738	△ 155,905
(C) 当期損益金(A+B)	△ 9,578,179	7,340,254	4,521,266	△10,637,716	2,318,180	451,615
(D) 前期繰越損益金	26,243,769	16,478,712	23,537,533	27,872,019	17,048,064	19,179,929
(E) 追加信託差損益金	1,697,865	1,699,679	1,701,547	1,705,949	1,714,201	1,723,901
(配当等相当額)	(2,388,873)	(2,391,531)	(2,391,385)	(2,396,962)	(2,409,400)	(2,424,549)
(売買損益相当額)	(△ 691,008)	(△ 691,852)	(△ 689,838)	(△ 691,013)	(△ 695,199)	(△ 700,648)
(F) 計 (C+D+E)	18,363,455	25,518,645	29,760,346	18,940,252	21,080,445	21,355,445
(G) 収益分配金	△ 186,878	△ 186,895	△ 186,210	△ 186,239	△ 186,315	△ 186,406
次期繰越損益金(F+G)	18,176,577	25,331,750	29,574,136	18,754,013	20,894,130	21,169,039
追加信託差損益金	1,697,865	1,699,679	1,701,547	1,705,949	1,714,201	1,723,901
(配当等相当額)	(2,388,874)	(2,391,532)	(2,391,705)	(2,397,007)	(2,409,515)	(2,424,597)
(売買損益相当額)	(△ 691,009)	(△ 691,853)	(△ 690,158)	(△ 691,058)	(△ 695,314)	(△ 700,696)
分配準備積立金	26,056,891	25,885,259	27,872,589	27,982,978	28,492,321	28,428,184
繰越損益金	△ 9,578,179	△ 2,253,188	—	△10,934,914	△ 9,312,392	△ 8,983,046

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

<分配金の計算過程>

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

決 算 期	第 31 期	第 32 期	第 33 期	第 34 期	第 35 期	第 36 期
(A) 配当等収益(費用控除後)	0円	15,263円	1,085,969円	297,198円	695,658円	122,269円
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	1,191,123	0	0	0
(C) 収益調整金	2,388,874	2,391,532	2,391,705	2,397,007	2,409,515	2,424,597
(D) 分配準備積立金	26,243,769	26,056,891	25,781,707	27,872,019	27,982,978	28,492,321
分配可能額(A+B+C+D)	28,632,643	28,463,686	30,450,504	30,566,224	31,088,151	31,039,187
(1万口当り分配可能額)	(2,298.23)	(2,284.45)	(2,452.91)	(2,461.85)	(2,502.86)	(2,497.71)
収益分配金	186,878	186,895	186,210	186,239	186,315	186,406
(1万口当り収益分配金)	(15)	(15)	(15)	(15)	(15)	(15)

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

分配金のお知らせ

決 算 期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
1万口当り分配金(税込み)	15円	15円	15円	15円	15円	15円

■分配金のお支払いについて

分配金のお支払いは各決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

■課税上のお取扱いについて

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。なお、確定申告を行い、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。

※法人の受益者の場合、税率が異なります。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※課税上のお取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

オージー・リート・マザーファンド

運用報告書

決算日：2019年10月16日

(第3期：2018年10月17日～2019年10月16日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	オーストラリアの不動産投資信託証券に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	オーストラリアの不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none">・株式の投資割合には、制限を設けません。・同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の35%以内とします。・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。



三井住友DSアセットマネジメント

(旧：大和住銀投信投資顧問)
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

設定以来の運用実績

決算期	基準価額		S&P/ASX300 A-REIT指数 (配当込み、円換算) (参考指数)		株式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	期中 騰落率	騰落率	期中 騰落率	騰落率				
(設定日) 2016年10月17日	円 10,000	% —	10,000	% —	% —	% —	% —	百万円 100
第1期(2017年10月16日)	11,339	13.4	11,371	13.7	1.0	—	92.2	220
第2期(2018年10月16日)	10,915	△ 3.7	11,031	△ 3.0	—	—	96.7	161
第3期(2019年10月16日)	12,727	16.6	12,706	15.2	—	—	98.9	145

S&P/ASX300 A-REIT指数(配当込み、円換算)とは、S&P/ASX300 A-REIT指数(配当込み、豪ドルベース)を委託者が円換算し、設定日を10,000として指数化したものです。

*設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

*先物組入比率は、買建比率-売建比率

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		S&P/ASX300 A-REIT指数 (配当込み、円換算) (参考指数)		株式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託 証券 組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率			
(期首) 2018年10月16日	円 10,915	% —	11,031	% —	% —	% —	% 96.7
10月末	11,301	3.5	11,390	3.3	—	—	98.2
11月末	11,931	9.3	12,009	8.9	—	—	98.3
12月末	11,384	4.3	11,339	2.8	—	—	98.6
2019年1月末	12,096	10.8	12,147	10.1	—	—	97.8
2月末	12,319	12.9	12,241	11.0	—	—	97.9
3月末	13,077	19.8	12,938	17.3	—	—	99.2
4月末	12,883	18.0	12,755	15.6	—	—	99.4
5月末	12,385	13.5	12,296	11.5	—	—	99.2
6月末	13,165	20.6	13,030	18.1	—	—	98.6
7月末	13,156	20.5	13,103	18.8	—	—	98.8
8月末	12,696	16.3	12,597	14.2	—	—	98.4
9月末	12,586	15.3	12,616	14.4	—	—	99.0
(期末) 2019年10月16日	12,727	16.6	12,706	15.2	—	—	98.9

*騰落率は期首比です。

*先物組入比率は、買建比率-売建比率

運用経過

【基準価額等の推移】

期首：10,915円

期末：12,727円

騰落率：+16.6%

【基準価額の主な変動要因】

(上昇要因)

長期金利の低下を背景に分配金利回りに注目した投資資金等が流入し、オーストラリアリート市場が上昇したことが上昇要因となりました。

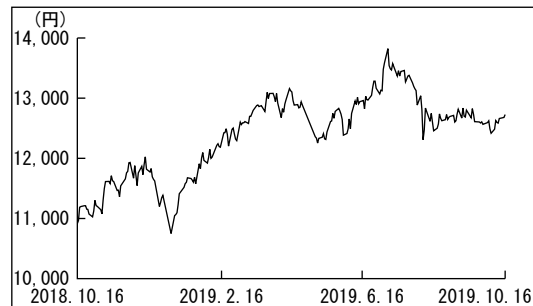
(下落要因)

円が対豪ドルで強含んだことが下落要因となりました。

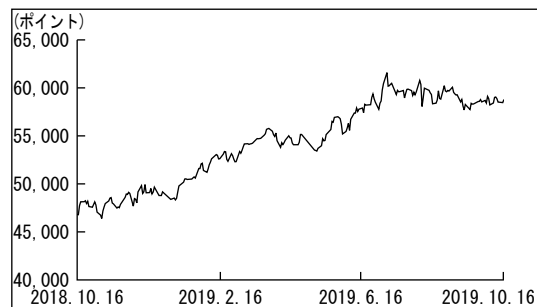
【投資環境】

オーストラリアリート市場は、期を通じて堅調に推移しました。米中貿易交渉の動向への懸念が強まった局面や、原油市場の下落を受けてエネルギー株が下落した局面などでは軟調な推移となりました。しかし、長期金利が引き続き低下したことや、住宅市場支援策への期待が投資家の間に広がったことなどを背景に、オーストラリアリート市場への投資資金の流入が継続しました。

基準価額の推移



S&P/ASX300 A-REIT指数 (配当込み) の推移



(出所：Bloomberg)

【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、+16.6%となりました。

分配金利回りや分配金の成長性を勘案したうえで、成長が期待できる銘柄の中からより割安感があるリートを選好することで、インカムゲインの確保とともに信託財産の中長期的な成長を目指す運用を行いました。個別銘柄では、商業用、住居用など幅広い不動産投資開発を手掛けるチャーター・ホール・グループが、運用資産の着実な成長を背景にした収益性の向上などに注目が集まり上昇しました。一方、農業資産を保有するルーラル・ファンズ・グループは、一部投資家による資産価値評価への疑義を受けて急落する局面もありましたが、その後の大手監査法人による第三者機関報告書などの会社側の対応を好感して反発するなど、値動きの激しい展開となりました。

【ベンチマークとの差異】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

基準価額の騰落率は、参考指数であるS&P/ASX300 A-REIT指数（配当込み、円換算）の騰落率+15.2%を1.4%上回りました。

今後の運用方針

オーストラリアリート市場の分配金利回りは魅力的な水準にあり、純資産価値対比で見ても、依然として割高感のない水準にあると考えています。また、他のアジア先進国市場対比で見ると、高い分配金の成長が期待されます。当ファンドでは、人口増を背景に、需給環境が良好な都市に物件を保有するリートを選好しています。今後も、トータルリターン（直近の分配金利回り+今後の予想分配金の伸び率）の観点から、財務体質が健全であり、金利動向への対応力も高い銘柄に投資していく方針です。

オージー・リート・マザーファンド

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2018年10月17日～2019年10月16日		
	金額	比率	
売買委託手数料 (投資証券)	25円 (25)	0.204% (0.204)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
その他費用 (保管費用) (その他)	56 (56) (0)	0.451 (0.447) (0.004)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	81	0.655	
期中の平均基準価額は12,415円です。			

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

売買及び取引の状況

(2018年10月17日から2019年10月16日まで)

■ 投資証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIEL/CDI	5,000	千オーストラリア・ドル 51	9,996	千オーストラリア・ドル 118
	SCENTRE GROUP	15,232	59	46,278	178
	CROMWELL PROPERTY GROUP	18,000	21	18,000	22
	NATIONAL STORAGE REIT	—	—	14,785	26
	VIVA ENERGY REIT	30,570	82	37,570	103
	PROPERTYLINK GROUP	—	—	7,800	9
	CHARTER HALL EDUCATION TRUST	3,838	13	4,175	16
	ARENA REIT	21,750	55	—	—
	RURAL FUNDS GROUP	19,692	42	—	—
	INGENIA COMMUNITIES GROUP	10,035	30	—	—
	APN INDUSTRIA REIT	10,772	30	11,308	32
	CHARTER HALL LONG WALE REIT	3,000	13	8,000	47
	BWP TRUST	—	—	7,000	24
DEXUS	5,610	73	8,988	104	

オージー・リート・マザーファンド

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	GPT GROUP	—	—	20,121	119
	CHARTER HALL RETAIL REIT	10,585	47	—	—
	MIRVAC GROUP	35,310	95	30,065	81
	STOCKLAND	—	—	8,621	31
	GOODMAN GROUP	721	10	7,656	87
	VICINITY CENTRES	—	—	23,401	60
	CHARTER HALL GROUP	4,130	43	—	—

*金額は受渡し代金

利害関係人との取引状況等

(2018年10月17日から2019年10月16日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

2019年10月16日現在

■外国投資証券

銘	柄	期首 (前期末)		当 期		末	
		口	数	口	数	外貨建金額	邦貨換算金額
(オーストラリア・ドル…オーストラリア)		口	口	千オーストラリア・ドル	千円		
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIEL/CDI		9,996	5,000	54	3,985		
SCENTRE GROUP		101,550	70,504	280	20,559		
NATIONAL STORAGE REIT		14,785	—	—	—		
VIVA ENERGY REIT		17,000	10,000	29	2,176		
PROPERTYLINK GROUP		7,800	—	—	—		
CHARTER HALL EDUCATION TRUST		23,992	23,655	89	6,568		
ARENA REIT		5,688	27,438	78	5,769		
RURAL FUNDS GROUP		7,033	26,725	46	3,387		
INGENIA COMMUNITIES GROUP		1,960	11,995	48	3,559		
APN INDUSTRIA REIT		22,680	22,144	65	4,835		
CHARTER HALL LONG WALE REIT		5,000	—	—	—		
BWP TRUST		7,000	—	—	—		
DEXUS		19,283	15,905	186	13,681		
GPT GROUP		39,223	19,102	117	8,593		
CHARTER HALL RETAIL REIT		—	10,585	45	3,342		
MIRVAC GROUP		58,102	63,347	193	14,156		
STOCKLAND		26,940	18,319	83	6,120		
GOODMAN GROUP		37,728	30,793	438	32,150		
VICINITY CENTRES		44,834	21,433	56	4,130		
CHARTER HALL GROUP		8,750	12,880	151	11,107		
合 計	金額	459,344	389,825	1,967	144,125		
	銘柄数 <比率>	19銘柄	16銘柄	—	<98.9%>		

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する投資証券評価額の比率

投資信託財産の構成

2019年10月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 144,125	% 98.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,667	1.1
投 資 信 託 財 産 総 額	145,792	100.0

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 オーストラリア・ドル=73.27円

*当期末における外貨建資産（144,718千円）の投資信託財産総額（145,792千円）に対する比率 99.3%

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年10月16日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	145,792,978円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,519,615
投 資 証 券(評価額)	144,125,791
未 収 配 当 金	147,572
(B) 純 資 産 総 額(A)	145,792,978
元 本	114,551,300
次 期 繰 越 損 益 金	31,241,678
(C) 受 益 権 総 口 数	114,551,300口
1 万 口 当 り 基 準 価 額(B/C)	12,727円

*元本状況

期首元本額	147,672,064円
期中追加設定元本額	757,994円
期中一部解約元本額	33,878,758円

*元本の内訳

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）	114,551,300円
----------------------	--------------

損益の状況

自2018年10月17日
至2019年10月16日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	5,779,557円
受 取 配 当 金	5,780,253
受 取 利 息	4
支 払 利 息	△ 700
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	19,676,038
売 買 益	32,115,034
売 買 損	△12,438,996
(C) そ の 他 費 用	△ 693,542
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	24,762,053
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	13,505,351
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 7,147,547
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	121,821
(H) 計 (D+E+F+G)	31,241,678
次 期 繰 越 損 益 金(H)	31,241,678

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

お知らせ

委託会社の合併に伴い、ファンドの委託者の商号ならびに公告の方法を変更することに伴う所要の約款変更を行いました。（2019年4月1日付）

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。